



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月14日

上場会社名 三谷セキサン株式会社  
 コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 進治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 阿部 亨  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 0776-20-3333

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	64,375	16.0	6,856	16.8	7,699	18.8	5,269	20.9
2022年3月期第3四半期	55,477	8.6	5,870	2.6	6,479	1.2	4,359	2.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 529百万円 ( 92.2%) 2022年3月期第3四半期 6,765百万円 ( 1.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	286.32	
2022年3月期第3四半期	229.25	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	101,311	67,998	65.5	3,609.93
2022年3月期	103,609	68,576	64.7	3,636.25

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 66,363百万円 2022年3月期 67,030百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		21.50		22.50	44.00
2023年3月期		26.50			
2023年3月期(予想)				22.50	49.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	8.6	7,900	3.9	8,700	3.9	6,050	13.7	328.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	24,986,599 株	2022年3月期	24,986,599 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	6,602,940 株	2022年3月期	6,552,522 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	18,405,573 株	2022年3月期3Q	19,017,626 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、行動制限緩和により経済活動正常化への動きがみられたものの、円安や資源価格の高騰による物価上昇など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主力製品であるコンクリートパイル業界におきましては、官公需要は減少したものの、民間需要は増加したため、業界全体の出荷量は前年同四半期比で15.2%増加いたしました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は643億75百万円（前年同四半期比16.0%増）、営業利益は68億56百万円（同16.8%増）、経常利益は76億99百万円（同18.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52億69百万円（同20.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、主力のコンクリートパイル部門において前年同四半期に比べて需要が増加した一方で、価格競争の激化や原材料価格の高騰など厳しい経営環境の中、販売強化に努めました。その結果、当部門の売上高は547億33百万円（前年同四半期比18.1%増）となり、営業利益は59億99百万円（同14.2%増）となりました。

## ② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、システム構築売上の増加等により、売上高は50億22百万円（前年同四半期比5.6%増）となり、営業利益は4億83百万円（同62.6%増）となりました。

## ③ その他事業

その他事業につきましては、環境衛生事業の収集運搬部門やリサイクル部門の売上が増加し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けていたホテル事業においても回復基調にあることから、売上高は46億19百万円（前年同四半期比5.8%増）となり、営業利益は8億33百万円（同8.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,013億11百万円となり、前連結会計年度末と比べ22億97百万円減少いたしました。これは主に、現預金等の流動資産の減少によるものであります。

負債合計は333億13百万円となり、前連結会計年度末と比べ17億19百万円減少いたしました。これは主に、固定負債の繰延税金負債の減少によるものであります。

純資産合計は679億98百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億78百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を加味し、引き続き価格競争の激化や原材料価格の上昇も見込まれることなどから、下記のとおり修正いたしました。

2023年3月期 通期連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	81,000	7,150	7,650	5,200	282.36
今回発表予想 (B)	84,000	7,900	8,700	6,050	328.70
増減額 (B-A)	3,000	750	1,050	850	—
増減率 (%)	3.7	10.5	13.7	16.3	—

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	36,944	33,658
受取手形、売掛金及び契約資産	20,507	21,497
電子記録債権	3,366	3,135
商品及び製品	2,480	3,183
仕掛品	26	33
原材料及び貯蔵品	1,021	1,188
その他	366	441
貸倒引当金	△2	△4
流動資産合計	64,711	63,133
固定資産		
有形固定資産	15,405	15,414
土地	7,082	7,082
その他(純額)	8,323	8,331
無形固定資産	1,078	963
投資その他の資産	22,413	21,800
投資有価証券	21,268	20,795
その他	1,154	1,013
貸倒引当金	△10	△7
固定資産合計	38,897	38,178
資産合計	103,609	101,311

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,208	10,335
電子記録債務	7,706	10,209
短期借入金	36	36
未払法人税等	1,429	690
工事損失引当金	182	54
保証工事引当金	30	30
その他	6,754	5,238
流動負債合計	26,346	26,594
固定負債		
長期借入金	170	143
役員退職慰労引当金	587	612
退職給付に係る負債	1,101	1,144
保証工事引当金	107	116
建物解体費用引当金	105	105
その他	6,613	4,596
固定負債合計	8,685	6,719
負債合計	35,032	33,313
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	2,259	2,259
利益剰余金	60,328	64,696
自己株式	△10,999	△11,194
株主資本合計	53,734	57,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,296	8,457
その他の包括利益累計額合計	13,296	8,457
非支配株主持分	1,545	1,634
純資産合計	68,576	67,998
負債純資産合計	103,609	101,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	55,477	64,375
売上原価	45,492	53,187
売上総利益	9,984	11,187
販売費及び一般管理費	4,114	4,331
営業利益	5,870	6,856
営業外収益		
受取配当金	393	523
為替差益	98	236
その他	158	136
営業外収益合計	651	896
営業外費用		
操業休止費用	14	—
撤去費用	—	20
自己株式手数料	10	1
その他	17	31
営業外費用合計	42	53
経常利益	6,479	7,699
特別利益		
固定資産売却益	8	2
特別利益合計	8	2
特別損失		
固定資産除売却損	6	0
その他	22	—
特別損失合計	29	0
税金等調整前四半期純利益	6,458	7,701
法人税、住民税及び事業税	1,881	2,023
法人税等調整額	154	294
法人税等合計	2,035	2,317
四半期純利益	4,422	5,383
非支配株主に帰属する四半期純利益	63	113
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,359	5,269

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	4,422	5,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,342	△4,854
その他の包括利益合計	2,342	△4,854
四半期包括利益	6,765	529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,696	430
非支配株主に係る四半期包括利益	68	98



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	46,355	4,754	51,110	4,123	55,233	—	55,233
その他の収益	—	—	—	244	244	—	244
外部顧客への売上高	46,355	4,754	51,110	4,367	55,477	—	55,477
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33	—	33	182	215	△215	—
計	46,388	4,754	51,143	4,550	55,693	△215	55,477
セグメント利益	5,253	297	5,551	767	6,318	△448	5,870

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△448百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	54,733	5,022	59,756	4,383	64,139	—	64,139
その他の収益	—	—	—	236	236	—	236
外部顧客への売上高	54,733	5,022	59,756	4,619	64,375	—	64,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	43	—	43	182	225	△225	—
計	54,776	5,022	59,799	4,802	64,601	△225	64,375
セグメント利益	5,999	483	6,483	833	7,316	△460	6,856

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△460百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。